



研修医教育における 循環器内科の取り組み



1.学会発表の機会の提供

- ・学会発表は学術的活動の第一歩としての重要な経験である。
- ・希望される研修医には, マンツーマンによる指導により, 積極的に学会発表の機会を提供している。
- ・医局員全員参加での予演会を開催し, 学会に向けて万全の準備体制で臨んでいる。

【実績】 2023年度

日本循環器学会総会：研修医発表 1名

循環器内科地方会：研修医発表 5名（最優秀賞1名、優秀賞3名）

内科学会地方会：研修医 4名（奨励賞2名、指導医賞2名）

2本が雑誌にアクセプト、その他執筆中。

日本循環器学会第268回関東甲信越地方会 2023年6月17日

1. 弓田 馨之 先生 (指導 渡部) Resident Award **最優秀賞**

「血圧日内変動が心房細動アブレーション術後再発に与える影響」

2. 栗原 綾乃 先生 (指導 森田/原田) Resident Award **優秀賞** **論文アクセプト**

「鈍的外傷を契機に腹部大動脈瘤一下大静脈瘻を形成し高拍出性心不全をきたした一例」



日本内科学会第688回関東地方会 2023年7月9日

3.市丸 夕乃 先生（指導 青山）

「腹部超音波検査中の息こらえにより心停止を来した完全房室ブロックの1例」

4.田中 裕郷 先生（指導 澤城） **奨励賞, 指導医賞**

「トランスサイレチン安定化薬継続により ^{99m}Tc ピロリン酸シンチ集積改善が顕著であった遺伝性ATTRアミロイドーシスの1例」



日本循環器学会第269回関東甲信越地方会 2023年9月2日

5. 宮崎 彩花 先生（指導 成田/星出） Clinical research Award **優秀賞 論文アクセプト**

「24時間自由行動下血圧測定による夜間高血圧のリスク因子の検討－JAMP Study

6. 岩間 春佳 先生（指導 上岡）

「心房細動アブレーション後に高度肺静脈狭窄をきたした3症例」

7. 永蔭 貴樹 先生（指導 佐藤） Resident Award **ノミネート**

「イバブラジンが奏功した洞性頻脈を契機に心不全が増悪した閉塞性肥大型心筋症の一例」



日本内科学会関東地方会 第689回 2023年9月16日

8. 黒木 安優香 先生（指導 森田/大場） 奨励賞, 指導医賞

「カベルゴリン内服と過度な運動が誘因と考えられた特発性冠動脈解離の一例」

9. 朝日 善治 先生（指導 甲谷）

「遠隔期に多彩な心房性不整脈を呈した心房中隔欠損症パッチ閉鎖術後の1例」



第88回 日本循環器学会学術集会 2024年3月9日

JCS EARLY CAREER CHAMPIONSHIP

関東支部代表 弓田 馨之 先生（指導医 渡部）

「血圧日内変動が心房細動アブレーション術後再発に与える影響」





2. 学習機会の提供

2-1. ミニレクチャー

忙しい循環器内科研修の中でも、知識の整理と習得を目指す。

2-2. シミュレーション研修

手技の多い循環器内科の特性から、積極的にシミュレーションを用いた研修を提供。

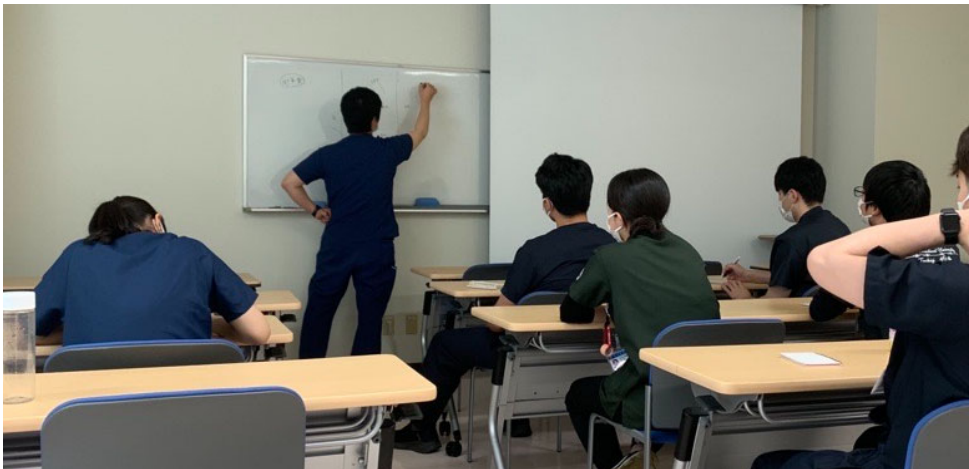
2-3. 若手教育カンファレンス

受持ち患者のプレゼンテーションと教育的指導を行う研修医の指導を目的としたカンファレンスの定期開催。

2-4. 病棟プロトコル、循環器診療マニュアルの提供

日常研修の質を向上させる目的で、病棟プロトコルおよび循環器診療マニュアルを研修医に提供。

2-1. ミニレクチャー



2-2. シミュレーション研修①

心エコー



聴診



2-2. シミュレーション研修②



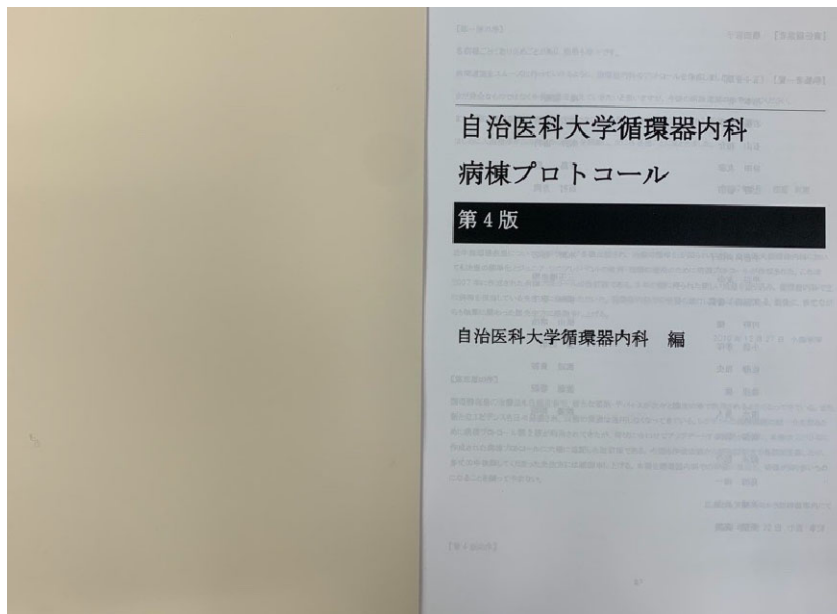
2-3.若手教育カンファレンス

毎週水曜日9:00-10:00

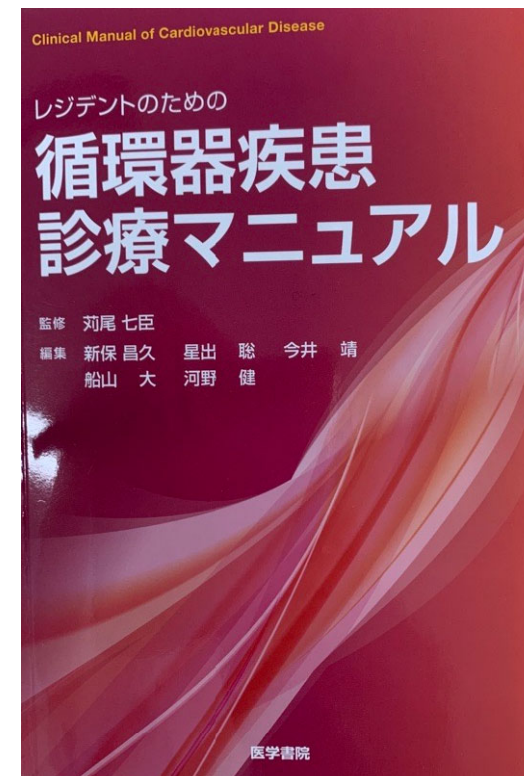
受持ち患者のプレゼンテーションと教育的指導を行う。



2-4.病棟プロトコル、循環器診療マニュアルの提供



P1-191.



P1-462.



3. 実践機会の提供

臨床研修の到達目標

（４）基本的手技

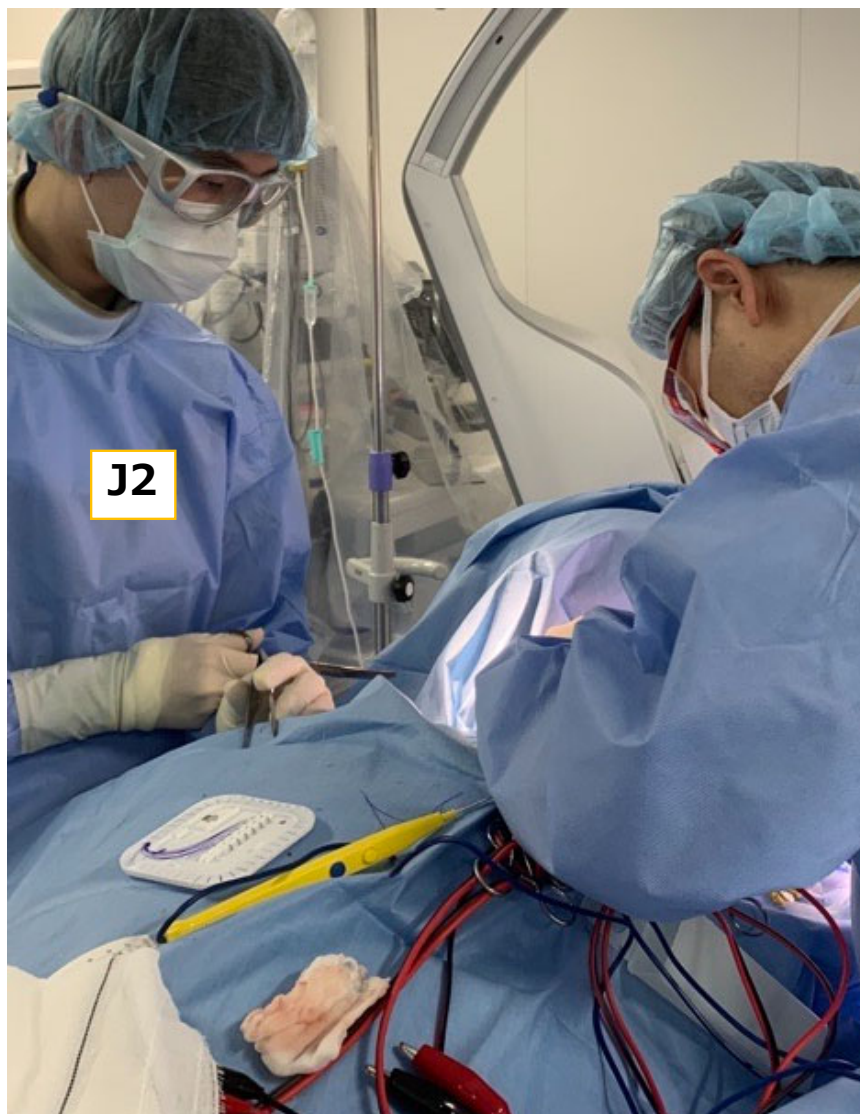
基本的手技の適応を決定し、実施するために、

- 1) 気道確保を実施できる。
- 2) 人工呼吸を実施できる。（バッグ・バルブ・マスクによる徒手換気を含む。）
- 3) 胸骨圧迫を実施できる。
- 4) 圧迫止血法を実施できる。
- 5) 包帯法を実施できる。
- 6) 注射法（皮内、皮下、筋肉、点滴、静脈確保、中心静脈確保）を実施できる。
- 7) 採血法（静脈血、動脈血）を実施できる。
- 8) 穿刺法（腰椎）を実施できる。
- 9) 穿刺法（胸腔、腹腔）を実施できる。
- 10) 導尿法を実施できる。
- 11) ドレーン・チューブ類の管理ができる。
- 12) 胃管の挿入と管理ができる。
- 13) 局所麻酔法を実施できる。
- 14) 創部消毒とガーゼ交換を実施できる。
- 15) 簡単な切開・排膿を実施できる。
- 16) 皮膚縫合法を実施できる。
- 17) 軽度の外傷・熱傷の処置を実施できる。
- 18) 気管挿管を実施できる。
- 19) 除細動を実施できる。

心臓カテーテル検査（右心カテーテル検査）



永久ペースメーカー植込術



集中治療管理の実践





まとめ

1.学会発表

希望者には学会発表の機会を与え, 質の高い発表・指導を提供しています.

2.学習

実際の病棟症例に即したミニレクチャー, シミュレーション, 若手医師教育カンファレンスを行い, 質の高い充実した研修が出来るように取り組んでいます.

3. 実践

安全面を担保しつつ, 熱意ある研修医に対して積極的に診療手技に関わっていただきます.